

E231系 常磐・成田線



◆実車ガイド

- ・E231系は、首都圏を中心に活躍している、JR東日本の標準的な通勤・近郊電車です
- ・常磐・成田線仕様は2002年に登場しました
- ・登場以来、上野ー取手・我孫子ー成田間で活躍していましたが、上野東京ライン開業後は品川まで運用範囲を広げています
- ・常磐線内では10両編成や付属編成を連結した15両編成で運用、成田線内では基本の10両編成、付属の5両編成のほか、付属編成を2本連結した5両+5両の10両編成での運用も見られます
- ・2015年よりVVVFインバーター装置、SIV電源装置等の更新が行われ一部の床下機器の外観が変わりました
- ・現在は常磐・成田線仕様の全ての編成の機器更新が完了しています



※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

【文責:トミーテック】

◆ここがポイント

POINT:1 上野東京ライン・常磐線・成田線の各種前面表示を再現

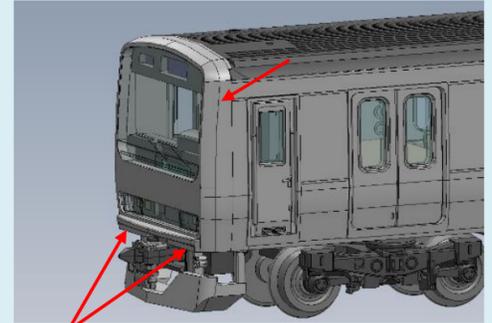
装着済み 前面表示内容

849M	常磐・成田線 Joban-Narita Line
------	-----------------------------

付属 前面表示内容

1136H	常磐線 Joban Line	1784H	品川 Shinagawa
883M	成田線 Narita Line	842M	上野 Ueno
1893H	上野東京ライン 常磐線直通	854M	我孫子 Abiko
879M	上野東京ライン 常磐・成田線直通	1387H	取手 Toride
752H	上野東京ライン 東海道線直通	839M	成田 Narita
830M	上野東京ライン 常磐・東海道線直通	857H	我孫子・成田 Abiko Narita

POINT:2 発売済みの総武線・山手線仕様につき、ホーム検知器の無い常磐線仕様も前面FRP部の形状を見直し



ホーム検知器の無い前面

各画像は試作、開発中のものです 実際の製品とは異なる場合があります

●並べて楽しむお薦め商品● 好評発売中



E235系 山手線



E233系 京浜東北線



E235系 横須賀線



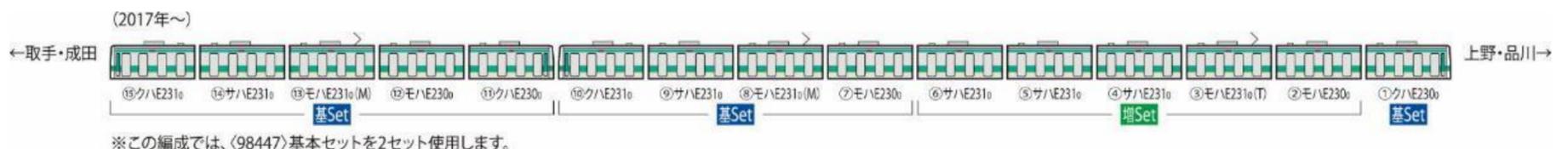
EF65形

◆製品化特徴

- ・モハE231・モハE230の床下は機器更新された姿を再現
 - ・側面車外スピーカーは彫刻で立体的に表現
 - ・運転台部がシースルーの遮光ケースを採用
 - ・強化型スカートを装着
 - ・車番は選択式で転写シート付属
 - ・側面グリーンガラスを再現
 - ・ヘッド・テールライト、前面表示部は常点灯基板装備、白色LEDによる点灯
 - ・JRマークは印刷済み
 - ・フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用
 - ・M-13モーター採用
- ＜特記事項＞
- ・＜92339＞＜92340＞は生産中止となります

＜別売りオプション＞
室内灯:＜0733＞LC(白色)
TNカプラー:＜0336＞密連形

■セット内容・編成例



品番	98447	品名	JR E2310系通勤電車(常磐・成田線・更新車)基本セット	セット両数	5両
発売月	2021年9月	JANコード	4543736984474	予価	¥19,140(税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース
品番	98448	品名	JR E2310系通勤電車(常磐・成田線・更新車)増結セット	セット両数	5両
発売月	2021年9月	JANコード	4543736984481	予価	¥13,640(税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース

JR東日本商品化許諾申請中